

## 令和元年度 各図書館の取組状況 (中区)

定量的指標	H30	R1(12月末)	※前年度同月末までと比較
貸出点数 (個人)	447,434	329,479 点	98%
区民千人あたり	3,644	2,695 点	99%
予約点数	24,158	16,766 点	93%
区民千人あたり	197	137 点	93%
レファレンス受付件数	6,077	4,406 件	97%
区民千人あたり	49	36 件	97%
協力貸出点数 (借受)	604	376 点	83%
大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	27	28 点	138%

122,235 人  
(令和2年1月1日現在)

東百舌鳥分館を含む

## 今年度の目標

中区の図書館として認知度を上げ、夏休み期間中(7・8月)の利用拡大(来館者数・貸出冊数前年度比100%以上)のため、以下の取組を行います。

1. 複合施設「ソフィア堺」にある図書館として、他機関と連携したイベントを企画・実施をします。それにより相互の施設の利用拡大をめざします。
2. 中区役所の各課・管内の福祉施設などと連携・情報交換を行い、高齢者や子育て世代のニーズにあったサービスを展開します。
3. 図書館事業のPR方法を世代に合わせた形で見直しを行います。

## 取組結果

## 1. 「保護者向け講座 星と宇宙のおはなし」の開催

8月4日に大阪教育大学教授 福江純氏を講師として講座を開催しました。定員を上回る申し込みがあり、親子で宇宙について学びました。ソフィア堺の天文台で星の観察も行い、アンケート結果も9割の方が「とてもよかった・よかった」と回答いただき好評でした。天文台やプラネタリウムのある複合施設の強みを生かした催しとなりました。



## 2. 「子育て支援課」や「包括支援センター」との連携

- 昨年の課題解決講座で「認知症」を取り上げたことから、今年度も中基幹型包括支援センターと連携して閲覧室で「認知症」に関するパネル展示・ブックフェアを9月に行い、広く利用者にPRできました。



- 中区役所での認知症サポーター養成講座には職員が参加しました。12月8日には地域の催し「認知症シンポジウム 認知症になっても安心して暮らせるまち堺」にパネリストとして職員が参加しました。

また、11 月には「中区役所子育て支援課」と協力してパネル展示を行い、「子育て広場・子育てサークル」紹介など子育てに関する情報を広く PR しました。

- 「ふるさと納税 親子いっしょにえほんひろば」で図書館が「子育てひろば」を訪問時に、中図書館が独自に参加者へアンケート調査を行い、乳幼児を持つ保護者のニーズを探りました。図書館未利用者が 40%というアンケート結果を今後のサービス展開に活かしていきます。
- 「中保健センター」と連携して、健康に関するブックフェアを年 8 回行っています。ブックリスト作成時には、図書館 HP 上で情報発信しています。

### 3. 世代に合わせた図書館 PR チラシを作成・配布しました。

- 夏休み前には、行事の PR も兼ねて小学生の図書館利用を呼びかけるチラシを作成し、近隣施設・学校へ配布しました。
- 乳幼児を持つ保護者向けに、赤ちゃんからの図書館利用・貸出カード作成を促すチラシを、保健センターでのブックスタート時などに配布しています。